トマト銀行

NEWS RELEASE

平成26年7月31日（木）

トマト銀行「ディスクロージャー誌 2014」の発行について

- トマト銀行「ディスクロージャー誌 2014」を発行します。
- 地域のみなさまの関心が高く、全社を挙げて取り組んでいる経営改善支援や地域活性化の取り組みについて、わかりやすくまとめています。

株式会社トマト銀行（取締役社長　髙木　晶悟）は、当社に対するご理解を深めていただけるよう、平成26年3月期決算の業績や経営状況、当社の各種取り組みをまとめた、トマト銀行「ディスクロージャー誌 2014」を発行いたしますので、お知らせいたします。

地域のみなさまの関心が高く、全社を挙げて取り組んでおります「中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況」などについて、その取り組みをわかりやすくまとめております。また、計数などが見やすいユニバーサルデザインフォントや、環境にやさしいベジタブルオイルインキ（注）を使用しております。

本紙は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務および財産の状況に関する説明書）であり、当社の本支店の店頭に備え置くほか、当社ホームページ（http://www.tomatobank.co.jp/）でもご覧いただけます。

（注）「ベジタブルオイルインキ」は、大豆油だけでなく、各種植物油を用いたインキであり、大気汚染の原因となるVOC（揮発性有機化合物）の排出が少ない環境にやさしいインキです。

記

1　主な内容

（1）社長メッセージ(髙木新社長の経営方針など)
（2）中期経営計画「トマト MOTTO^{3}プラン」
（3）トマト銀行が変わる！『二大変革』の取り組み
（4）業績ハイライト（単体）
- 預金、貸出金、主要損益、自己資本比率の状況など

（5）コーポレート・ガバナンス、コンプライアンス、金融ADR制度に対する取り組み
（6）中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況
- 地域密着型金融の推進、お取引先に対するコンサルティング機能の発揮など

（7）地域の皆さまのそばに、いつもトマト銀行
- 法人のお客さまへの取り組み、個人のお客さまへの取り組み、地域貢献活動への取り組みなど

（8）役員・組織のご紹介　店舗一覧など
（9）資料室
- 「連結情報（トマト銀行グループ）」、「単体情報（トマト銀行）」、「自己資本の充実の状況～バーゼルⅢ（第3の柱）に基づく開示～」、「報酬等に関する開示」

2　仕様および発行部数

A4版　全91ページ　2，500部

3　発行日

平成26年7月31日（木）

4　配布
- 当社本支店、住宅ローンセンター、ビジネスサポートプラザの店頭に備え置きますので、ご来店の際、ご自由にご覧いただけます。
- また、本誌をご希望のお客さまは、上記の店頭にてお申し出ください。

以　上

本件に関するお問い合わせ先　経営企画部（広報担当）　藤岡・俣野　TEL 086-221-1057